

変わる市場、ニーズに応える

京都のエクセレント企業

戦略・技術・製品レポート

NKEは2011年10月、「産産連携」でエア機器の省エネシステム開発に着手した。開発テーマは、部品をつかむチャックや移送するシリンダーなどの駆動用エア(空圧)を再利用し、空圧圧縮機(コンプレッサ)の消費電力を約3分の1低減するシステム。

連携のパートナーは、03年からNKEの協力会社として信頼関係を築いてきた坂製作所(京都府石段、坂栄孝社長)。NKEはシステムのコンセプトを、坂製作所は得意とする高精度加工を担当する。

通常、駆動後に排気されるエアをリサイクルできるシステムは、珍しいという。小型の電動ポンプにより高効率に駆動後のエアを回収する仕組みで、コンプレッサの小型化や削減につながる。生産設備の大幅な省エネシステムとして13年9月の完成を目指す。

NKE